**科目名　簿記①**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **担当教員** |  | | | | |
| **科目の種類** | ビジネス | **単位区分** | 選択 | **単位数** | 2 |
| **授業方法** | 講義 | **開講学期** | 前期 | **学年** | 1 |
| **学科・コース** | 情報メディア | | | | |

**授業概要**

日商簿記3級の出題区分の簿記の基本原理の内容について学習する

**カリキュラムにおけるこの授業の位置付け**

本学年末に実施される日商簿記3級の合格を目指す

**授業項目**

(1)　基礎概念：資産、負債、および資本

(2)　基礎概念：収益、費用

(3)　基礎概念：損益計算書と貸借対照表との関係

(4)　取引：取引の意義と種類

(5)　取引：取引の8要素と統合関係

(6)　勘定：勘定の意義と分類

(7)　勘定：勘定記入法則

(8)　勘定：仕訳の意義

(9) 勘定：貸借平均の原理

(10) 帳簿：主要簿（仕訳帳と総勘定元帳）

(11) 帳簿：補助簿

(12) 帳簿：補助簿（記帳内容の集計・把握）

(13) 証ひょうと伝票：証ひょう

(14) 証ひょうと伝票：伝票（入金、出金、振替の各伝票）

(15) 証ひょうと伝票：伝票の集計・管理

(16) 単位認定

**授業の進め方**

授業時間内には講義を行う。毎時、授業終了時に小テストを課す。

**授業の達成目標（学習・教育到達目標との関連）**

日商簿記3級の出題区分の簿記の基本原理の内容に関して約8割の内容が理解出来ている事。

**成績評価の基準および評価方法**

定期考査の点数（80%）、授業態度（20%）として評価

**教科書**

なし

**参考書**

？？？？

**実務経験**

**備考**